

事業所名 児童デイサービスすまいる

支援プログラム

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念		ひとりひとりの個性を大切にした健全な育成や生活支援をし、地域や社会の中で自分にあった豊かな日々を過ごせるように支援をしていきます。							
支援方針		お客様の個々に応じた個別支援計画をもとに、集団活動や個別療育をしながら楽しく過ごせる場所やサービスをご提供いたします。							
営業時間		平日	10時	30分	18時	30分	送迎実施の有無	あり	
		土曜日、 長期休暇	9時	30分	17時	30分			
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達の健康管理や小さな心身のサインにも気づけるようにしていきます。 その日の一日の流れなどを視覚支援を用いるなどしながら、見通しを持って安心して過ごせるようにしていきます。 食事・排泄・着替え・身だしなみなどの基本的な生活スキルが身に付けられるように支援していきます。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動機能の維持・向上が出来るような遊びや運動を取り入れていきます。また、感覚過敏や鈍麻のある場合は環境整備を整えながら支援します。 視覚・聴覚・触覚等の感覚を十分に活かせるように集団活動や制作活動を通して様々な経験を提供しながら支援していきます。 個別療育では個々にあった補助用具や補助的手段を活用しながら、出来ることが増えていくように支援を行います。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな感覚を十分に活かせる活動や遊びを提供をしていき、認知機能の発達を促していきます。 始まりの会で、日付やスケジュールでの時間などの空間・時間・数などが意識できる機会を設け、見通しを持った行動に繋げていけるように支援します。 個々の特性やコミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防や、適切な行動への促しなどをしていきます。 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーションツールとして絵カードや写真カード、ジェスチャーなどを用いながら、環境の理解や思いの伝達がお互い出来るようにしています。 自分なりの意思表示の仕方や相手の気持ちの理解がレベルに応じて出来るように、コミュニケーションスキルの向上を目的とした療育の支援をします。 グループワークでのロールプレイ等では、実際にお友達との言葉のやり取りや自分の意見等を言う機会を設け、話す経験を増やしていきます。 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 集団活動でのごっこ遊びや、実際に施設外のお出かけをする中で社会性が身に付くように支援します。 個々のレベルに合わせたソーシャルスキルトレーニングやロールプレイなどの経験を重ねていながら、社会的ルールやマナーが身に付くように支援していきます。 他者交流の機会を増やしていくことで、対人関係のルールや相手の気持ちなどの理解を深めながら協調性や関係づくりが出来るように支援していきます。 							
家族支援		ご家族と送迎時に随時情報共有をしたりHUGでの連絡等をすると共に、必要に応じて面談をする場を設けてご家族からの不安や困りごとの相談援助を行います。			移行支援		学校や関係機関等と連携を取りながら、安心して地域で生活が出来るようにしていきます。		
地域支援・地域連携		関係する放デイや学校、児童発達支援事業所や相談支援事業所等と情報共有をし、密な連携を図れるようにします。			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> 法人内で2ヶ月に1回スキルアップの為に勉強会を定期的実施しています。 毎月ケース会議を数回実施しています。 施設外での研修で、虐待防止や行動障害、その他防災やメンタルヘルス等の研修等に参加しています。 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りやハロウィン、クリスマスなど季節ごとのイベント 長期休暇や土曜日に施設外での活動や、その他クッキングなど 園芸で季節の野菜作りと収穫 				<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練（年2回） 			